# はじめに

## ユーザーインターフェースの表記

ユーザーインターフェース（GUI、グラフィカルユーザーインターフェース）を構成する要素は、以下のように表記します。

|  |  |
| --- | --- |
| 表記形式 | 意味 |
| **メニュー1 > メニュー2** | 複数階層のメニューをたどる場合、「>」を使用してメニュー経路を示します。 |
| **[タブ]** | 画面上のタブ名を表記します。 |
| **ボタン** | ボタン名は太字で表記します。 |

## コマンドの表記

以下の表は、ドキュメント内でコマンドやオプション、入力値を表記する際の規則です。

|  |  |
| --- | --- |
| 表記例 | 意味 |
| table araqne\_query\_logs | そのまま入力する内容は等幅小文字で表記します。 |
| VALUE, TABLE, TABLE.INDEX, FIELD | ユーザーの環境に応じて入力すべき内容は等幅大文字で表記します。 |
| opt=value, [opt=value] | コマンドのオプションは「オプション=値」の形式で表記します。角括弧（[ ]）がある場合は任意オプションで、省略可能です。 |
| opt={true|false}, opt=INT{s|m|d|w|mon} | 複数から一つを選択して指定する値は、中括弧（{ }）で囲んで表記します。 |

本ドキュメントでコマンド構文を記述する際は、上記の表記法を使用します。たとえば、[stream](https://docs.logpresso.comnull) コマンドの構文は次のように示します。

stream [forward=BOOL] [window=INT{y|mon|w|d|h|m|s}] STREAM[, ...]

## 略語および用語

本ドキュメントでは、以下の用語を使用します。

**ENT**

ログプレッソ・エンタープライズ（Logpresso Enterprise）

**FRS**

ログプレッソ・フォレンジック（Logpresso Forensic）

**GUID**

16進数で構成されるグローバル一意識別子（Globally Unique Identity）の略称

**SNR**

ログプレッソ・ソナー（Logpresso Sonar）

**STD**

ログプレッソ・スタンダード（Logpresso Standard）

**ウェブコンソール**

ログプレッソ製品群が提供するウェブベースのユーザーインターフェース

**テーブル**

ログを保存するファイルの論理名